

**令和3年度**

**地区懇談会 報告書**

**主催：南区連合町内会長連絡協議会**

## 《目 次》

○南区地区懇談会について／実施概要／今年度の特徴	・・・P. 1
○各地区の実施概要（10 地区連合町内会）	・・・P. 2～6
○参加者のアンケート結果	・・・P. 7～11
○コラム（開催方法の工夫）	・・・P.12～13
○キラリンの連長に聞いてみました！	・・・P.14～15
○みなっちのワンポイント・アドバイス	・・・P.16～17

## 南区地区懇談会について

南区地区懇談会は、昭和 44（1969）年に『南区区政懇談会』として発足し、毎年開催されています。地域と行政が膝を交えて話し合う場として、また、地域の皆さまが地域の課題を共有し、意見交換ができる場として、区内全 16 地区連合町内会のエリアごとに開催されており、南区の特徴ある取組の一つとなっています。開催にあたっては、各地区連合町内会が中心となり、事前の準備から当日の運営に至るまで、自治会町内会の多くの方々によって運営されています。

令和 3 年度地区懇談会は、5 月 10 日（月）から 6 月 25 日（金）までの約 2 か月にわたり、全 10 地区連合で開催されました。今年度は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、やむを得ず開催を見合わせた地区もありましたが、どの地区も開催に向け議題の選定や会場予約などの準備をされていました。そこで、今年度の報告書は、開催地区の実施概要のほか、開催できなかった地区の連長のお考えも掲載いたします。

## 実施概要

<b>主催</b>	南区連合町内会長連絡協議会
<b>開催期間</b>	令和 3 年 5 月 10 日（月）から 6 月 25 日（金）まで
<b>開催地区</b>	10 地区連合 （中村、永田みなみ台、太田、太田東部、本大岡、六ツ川、六ツ川大池、北永田、南永田山王台、お三の宮）
<b>延べ出席者数</b>	358 名（地域 254 名、行政 104 名）

## 今年度の特徴

### 開催方法の工夫

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3密（密集・密接・密閉）の状況を避けるとともに、限られた時間や制約の中でも実りある懇談会になるよう、ワークシートを用いた意見交換や web 会議ツール zoom の活用など開催方法に工夫が見られました。報告書に、各地区で工夫された取組を 5 事例掲載しましたので、今後の地域活動の参考にしてください。

これからも、地区懇談会を通して、地域のみなさまと様々な課題を共有し議論しながら、よりよい地域づくりに向けて共に進んでまいりたいと思います。

## 各地区の実施概要（10 地区連合町内会）

### 中村地区

**日時** 令和3年5月10日（月） 18時30分～

**会場** 南区役所1階多目的ホール

**参加住民** 27名

**議題** 南区洪水ハザードマップについて



#### 開催概要

南区役所危機管理・地域防災担当より、防災マップの活用法や台風・大雨・地震など災害に応じた避難場所やコロナ禍における避難について説明を受けた。また、参加者が日頃から備蓄している物や避難生活において必要な物などを発表し共有をした。

#### 連長から

防災マップの見方や避難行動について学ぶことができました。今後は参加者の皆さんが各町内会の方々へ説明をしていただけたらと思います。非常時の備蓄品については、皆さんが日頃から色々と準備されていることがわかり大変感心しました。

（中村地区連合町内会 吉井 肇 会長）

### 永田みなみ台地区

**日時** 令和3年5月20日（木） 19時～

**会場** 南永田団地1街区集会所

**参加住民** 13名

**議題** 単独高齢者世帯の支援について



#### 開催概要

単独高齢者世帯の支援について、自治会町内会、民生委員、見守り隊、高齢者サポート委員会など地域活動者の代表が集まり、取組の現状や各団体が抱える課題などの情報を共有した。また、初めて地域ケアプラザの生活支援コーディネーターや UR 都市再生機構の生活支援アドバイザーが出席し、高齢者支援について情報提供があった。

#### 連長から

議題に沿った地域の取組内容、実態の把握、課題を共有できたことで、見守り活動者の問題意識が高いことがよくわかりました。また、初めて地域ケアプラザや UR 都市再生機構も交えて高齢者の安心をつなぐネットワークが出来ていることを確認できたことは収穫でした。

（永田みなみ台連合自治会 常木 敬司 会長）

## 各地区の実施概要（10 地区連合町内会）

### 太田地区

**日時** 令和3年5月21日（金） 18時30分～

**会場** 太田地区町内連合会館

**参加住民** 24名

**議題** 災害時、私たちはどうする？



#### 開催概要

南区役所危機管理・地域防災担当より、災害時にどのような避難行動をすべきか、避難の考え方や避難場所の違いについて講義を受けた。また、防災マップにどのような情報が掲載されているかマップの見方についても説明を受け、今後の備えについて考えた。

#### 連長から

災害時、まずは自分の命を守ることが大事です。その後に近隣同士で助け合ってもらいたいと思います。防災については、継続的に考えていかないと忘れてしまうので、今後も防災意識の向上を地域全体で図っていかれたらと思います。

（太田地区町内連合会 岩田 力 会長）

### 太田東部地区

**日時** 令和3年5月22日（土） 18時～

**会場** 西中・前里一二・白金一町内会館

**参加住民** 20名

**議題** 災害にあたっての避難行動について



#### 開催概要

南区役所危機管理・地域防災担当より、災害に応じた避難行動や避難場所の違い、また避難所の開設・運営について防災マップを用いながら説明を受け、基本的な防災の知識を学んだ。また、防災について正しい情報を地域全体へ浸透させるためのアイデアを考え、共有をした。

#### 連長から

災害に応じた避難行動や避難場所、日頃の備えについて正しい知識を学ぶことができました。いつかは起こる災害に対し不安もありますが、様々な会合や地道な訓練などを通じて、防災の知識や心構えを地域全体に浸透させていきたいと思います。

（太田東部連合町内会 堀江 武史 会長）

## 各地区の実施概要（10 地区連合町内会）

### 本大岡地区

**日時** 令和3年6月3日（木） 18時30分～

**会場** 大岡地区センター

**参加住民** 34名

**議題** 未来に向けた住みよいまちづくり Part4



#### 開催概要

役員の成り手不足について、現状や募集に関する事例を紹介した後、どうしたら成り手を増やすことができるのかについて、個々の考えをワークシートに記入し共有した。また、地区の魅力発信をはじめ、高齢者にも対応できる連合のホームページを開設するプランが提示された。

#### 連長から

今年度のテーマは「役員成り手不足」。どの町内会も役員の高齢化が進んでおり、今後の地域活動を進めていく上では、避けては通れない課題だと感じています。懇談会の場で、もっと各町会の悩みや取組を聞けるとよかったです。

（本大岡地区町内会連合会 根本 守 会長）

### 六ツ川地区

**日時** 令和3年6月5日（土） 18時～

**会場** 六ツ川一丁目コミュニティハウス

**参加住民** 25名（うち、zoom参加者11名）

**議題** 防災・減災への取組



#### 開催概要

減災の取組として、災害時に安否を知らせる「無事ですカード」の活用や、地域防災拠点の運営体制見直し、災害時要援護者支援体制の確立などの事例が発表された。また、参加者同士で減災に向けた課題やアイデアを話し合った。懇談会は、zoomからの視聴も可能とした。

#### 連長から

防災・減災については、各町会からの要望が多かった議題であり、地域住民にとって非常に身近で喫緊の課題であると考えます。また、年度ごと役員が交代するので、繰り返し学び話し合うことが重要だと思います。

（六ツ川地区連合自治会 最上 直 会長）

## 各地区の実施概要（10 地区連合町内会）

### 六ツ川大池地区

**日時** 令和3年6月10日（木） 18時30分～

**会場** 六ツ川大池地区連合自治会館

**参加住民** 29名

**議題** 災害時の避難場所の取組と今後の対策



#### 開催概要

南区役所危機管理・地域防災担当より、災害時にどのような避難行動をすべきか、避難の考え方や避難場所の違いについて、防災マップを活用しながら講義を受けた。また、防災に関する日頃の不安や疑問に思うことに対する質疑時間を多く設け、担当部署からの説明を受けた。

#### 連長から

風水害と地震発災時では避難場所が違うことなど、学んだ知識を町会の皆さんと共有していただき、今後、皆さんが適切な避難行動をとれるようになるとういと思います。コロナ禍で集まれる機会が限られていますが、防災に関しては、今後も積極的に情報を得てほしいと考えます。

（六ツ川大池地区連合自治会 三石 勝 会長）

### 北永田地区

**日時** 令和3年6月11日（金） 18時30分～

**会場** 永田小学校体育館

**参加住民** 27名

**議題** プラスチックごみの減量化



#### 開催概要

プラスチックごみの削減について、南区役所資源化推進担当より講義を受けた後、グループ内で意見交換が行われた。各グループからは、日常生活の中で取り組みそうな事やプラスチックごみ削減のためのアイデア・課題などが発表された。

#### 連長から

プラスチックゴミによる環境汚染、地球温暖化など環境問題はとても大きな問題で意味が深いことです。この懇談会をきっかけに環境問題に対する意識の向上に繋がればと思います。コロナ禍でも工夫して開催できたことは成果であったと感じています。

（北永田地区連合町内会 服部 孝祥 会長）

## 各地区の実施概要（10 地区連合町内会）

### 南永田山王台地区

**日時** 令和3年6月15日（火） 18時～

**会場** 永田地域ケアプラザ

**参加住民** 28名

**議題** 地域交通についての取組



#### 開催概要

昨年、全世帯を対象に実施した『お出かけ』に関する住民アンケートの結果、道が狭く交通の便が悪い等の意見が多かったことから、地域交通の取組についてグループ討議を行った。各グループから今後を見据えた検討事項や課題など、各グループで活発な意見交換が行われた。

#### 連長から

バスの誘致問題について、過去の経緯がわかったことは大変良かったです。地域の課題を連合で取り上げ、取組に繋げていくことは大切な事なので、今後、どのように取組を進めていくか地域全体で検討していきたいと思います。

（南永田山王台連合町内会 岩田 春男 会長）

### お三の宮地区

**日時** 令和3年6月25日（金） 18時～

**会場** お三の宮地区連合町内会館

**参加住民** 27名

**議題** これからの防犯について



#### 開催概要

お三の宮地区の犯罪に関する最新情報と対策、地域でできる防犯の取組などについて、南警察署と南区役所より説明を受けた。また、犯罪に強い地域を作っていくために町内会・個人でできることのアイディアや課題についてワークシートを用いて考え、共有をした。

#### 連長から

犯罪に巻き込まれないためには、声掛けが大切だということを町内の皆さんと一緒に確認することができました。今後もパトロールを継続して、犯罪を防げるように地域全体で見守りや声掛けを行ってきたいと思います。

（お三の宮地区連合町内会 豊田 猛 会長）



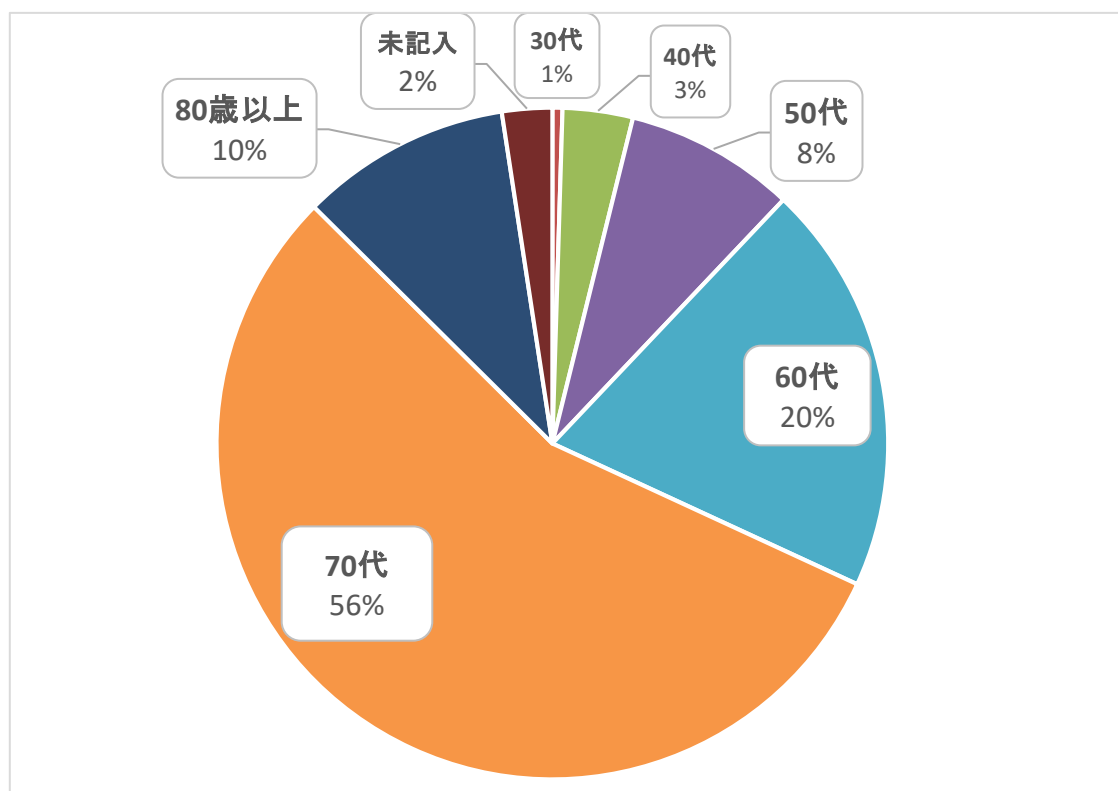
地区懇談会の在り方や運営方法の改善等について検討するため、地区懇談会に参加された方々にアンケートを実施しています。今年度も、参加者の約8割に当たる多くの方々から回答をいただきました。アンケートへの御協力ありがとうございました。

- アンケート配布者数 243名
- アンケート回収率 85%（令和元年度 82%）
- 回答総数 207件（令和元年度 691件）

### 参加者の年齢

（選択肢） 20代・30代・40代・50代・60代・70代・80歳以上

【回答数 207件】

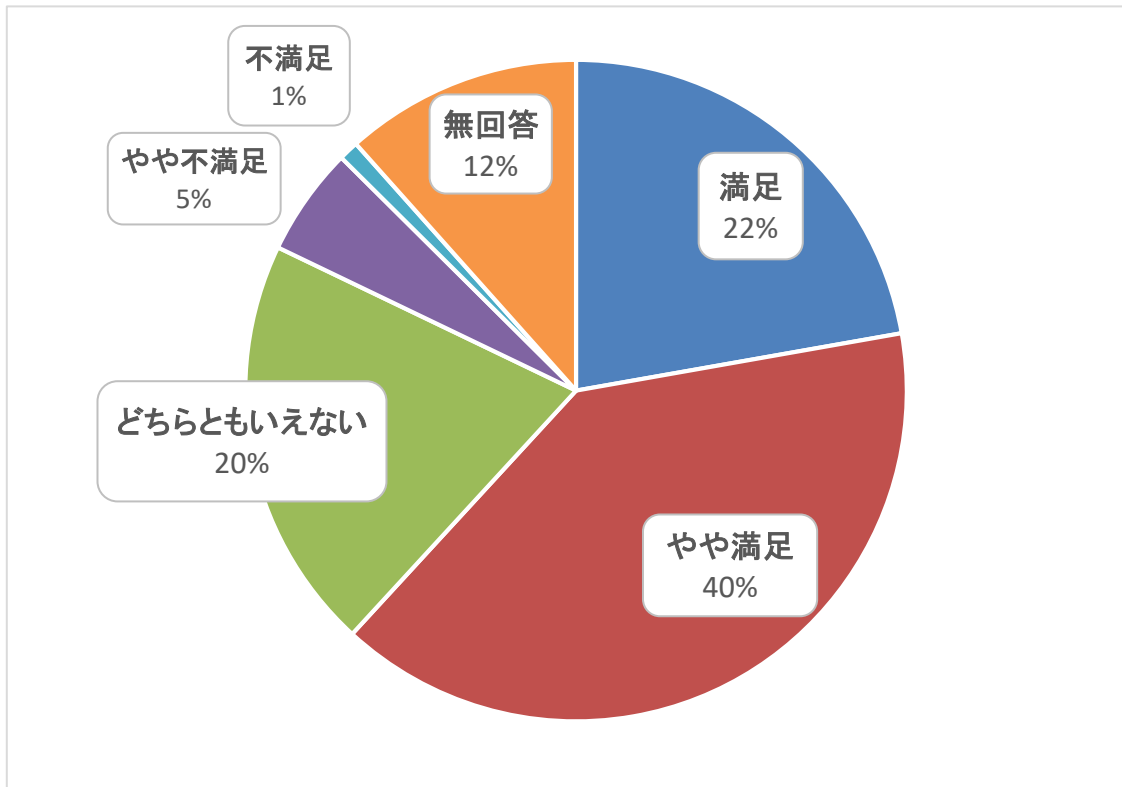


参加者は、70代が全体の半数を占め最も多く、次に60代が多くなっています。参加人数が限られている中、30代から80歳以上の幅広い年代の方々に御参加いただきました。

## 1 地区懇談会に参加してみて、いかがでしたか

(選択肢) 満足 ・ やや満足 ・ どちらともいえない ・ やや不満足 ・ 不満足

【回答数 207件】



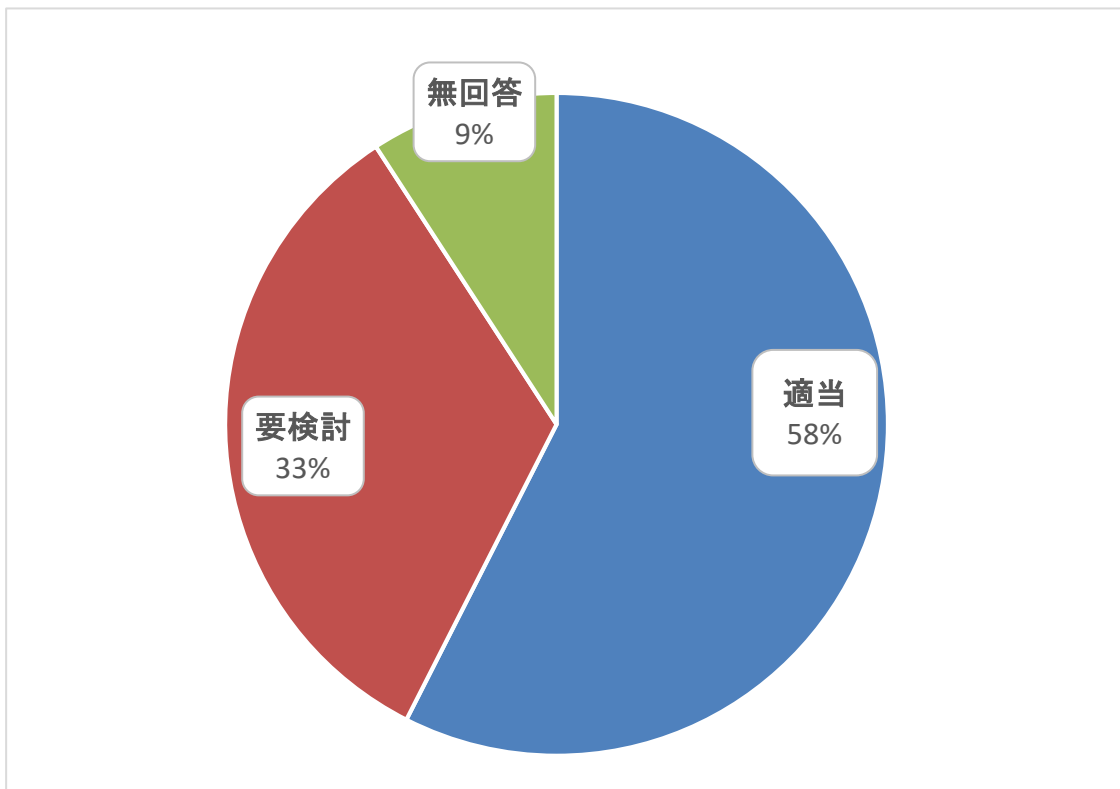
地区懇談会に参加して「満足」または「やや満足」と回答して下さった方は6割を超え、「地域の方と交流ができた」「世代を超えた意見を聞くことができよかった」等の感想をいただきました。

一方で、「コロナ禍で時間が短く、十分に議論ができず少し残念だった」等の御意見も寄せられました。

**2 今年度の地区懇談会は、感染症対策を講じた形（所要時間短縮・人数制限など）で開催しましたが、いかがでしたか**

（選択肢） 適当 ・ 要検討

【回答数 207件】



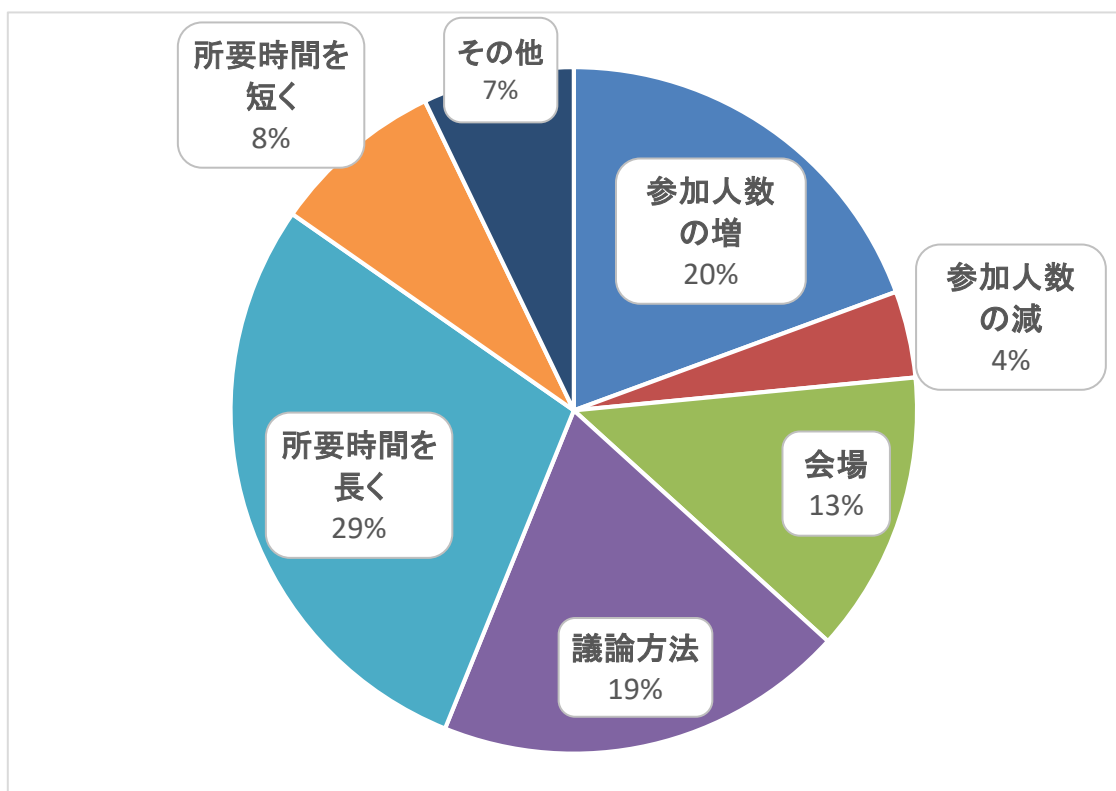
コロナ禍での初めての地区懇談会でしたが、開催方法は「適当」と回答してくださった方が全体の約6割となっています。

それに対して、全体の約3割の方から「要検討」という御意見をいただきました。要検討の理由につきましては、次項のとおりです。

→要検討の場合、どの点を改善するとよいと思いますか

- (選択肢) ① 参加人数の増 ② 参加人数の減 ③ 会場 ④ 議論方法  
 ⑤ 所要時間を長く ⑥ 所要時間を短く ⑦ その他

【回答数 98件】 ※複数回答あり



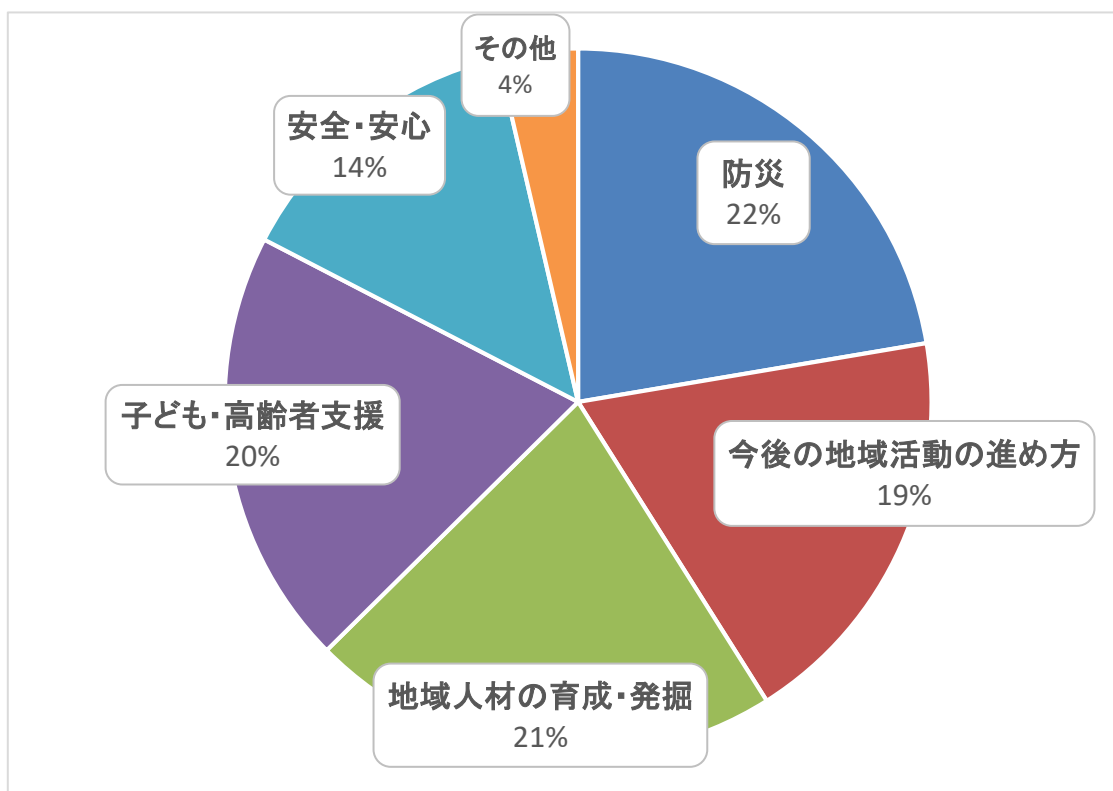
「要検討」と回答された方から、どの点を改善するとよいと思うかを選択肢の中から答えていただきました。その結果、「所要時間を長くしてほしい」や「参加人数を増やしてほしい」、「議論方法」という御意見が多く寄せられました。

また、その他の御意見として、「討議の時間が短い」、「開催時期の検討」が複数挙げられました。

### 3 今後、地域で共有したい課題やテーマはありますか（複数回答可）

- （選択肢）① 防災 ② 今後の地域活動の進め方 ③ 地域人材の育成・発掘  
④ 子ども・高齢者支援 ⑤ 安全・安心 ⑥ その他

【回答数 385件】 ※複数回答あり



令和元年度に引き続き、「防災」が最も高い割合で、同様に「地域人材の育成・発掘」や「子ども・高齢者支援」、「今後の地域活動の進め方」など幅広く関心を持っていることがわかります。

その他の主な御意見として、「ごみ問題」、「空き家問題」、「集合住宅の自治会加入」、「子どもの活動場所の確保」などが挙げられました。

### 【工夫1】目的が同じ活動団体が集まり情報共有

（実施地区）永田みなみ台

目的が同じ活動団体の代表者※が集まり、情報共有することで、共通の課題認識を得ることができます。また、各団体が連携し課題解決に向けた取組への機運も高まります。

※自治会町内会、民生委員、見守り隊、高齢者サポート委員会など



▲様々な活動団体が懇談会に参加  
（永田みなみ台）

### 【工夫2】ワークシートを活用した意見交換

（実施地区）中村・太田東部・本大岡・お三の宮

ワークシートを活用することで、限られた時間の中でも、全ての参加者が意見や考えを示すことができます。また、ワークシートを集約してフィードバックをすることで参加者以外の方にも共有することができます。

■太田東部地区懇談会ワークシート 2021. 5. 22

Step 1：本日の議題内容について、皆さんはどのくらい知っていましたか？  
5つ星で表した場合、どのくらいですか？（☆を塗ってください）。



今し知ってた。 だいたい知ってた。 全て知ってた。

Step 2：災害時、安全な避難をするためには、本日の議題内容を地域の皆さんに正しく知っていただくことが大事です。  
そこで・・・  
地域の方へ本日の議題内容を周知するために、私たちができること（アイデア）  
をお書きください。

▲実際に活用したワークシート  
（太田東部）

### 【工夫3】Web 会議ツール zoom の活用

（実施地区）永田みなみ台・六ツ川・南永田山王台

事例発表や情報共有がメインの懇談会を開催する際は、Web 会議ツール zoom を活用することで、参加手段の選択肢が広がり、多くの住民の参加や幅広い世代の参加も期待できます。



▲zoom 参加者を会場スクリーンに投影  
（六ツ川）

### 【工夫4】講義を受け、学んだ知識を共有する

（実施地区）中村・太田・太田東部・六ツ川大池

北永田・お三の宮

地域の皆さんに正しい情報を発信したい場合、講義で学ぶことも有効です。例えば、参加者が学んだ内容を、同じ町内に住む参加できなかった方にも共有することで、地域全体に浸透していくことが期待できます。



▲区職員による防災講義  
（六ツ川大池）

### 【工夫5】参加者を複数の部屋に分けて開催

（実施地区）南永田山王台

多くの住民に参加してもらいたい場合、複数の部屋を利用して開催することも可能です。例えば、グループワークを各部屋に分かれて行い、発表はメイン会場で行うことで、参加者全員と意見を共有できます。



▲メイン会場の様子を別室で配信  
（南永田山王台）

## キラリンの

# 連長に聞いてみました！



コロナ禍のため、やむを得ず地区懇談会の開催を見合わせた地区の連長さんに、議題に対するお考えや思いをお聞きしたので紹介するよ！キラッ☆

### 寿東部地区 「防災について」

いずれ災害は発生するので、日頃から防災に対する意識付けが大切だと思います。毎年参加メンバーを変えて広く議論し、様々な意見を聞く機会にしていきたいと存じます。固定観念を捨て、状況に応じた適切な判断ができる知恵を身につけて頂きたいと思います。


(寿東部連合町内会 高木 正隆 会長)

### 蒔田地区 「地域で取り組む防犯対策について」

特殊詐欺を未然に防ぐための方法を、グループ討議形式で話し合いたかったです。詐欺の件数は増えていて、手口も巧妙になっています。今後も地域で意見交換をし、被害をいかに減らすかについて考えていきたいです。

(蒔田連合町内会 茅野 繁 会長)





## 堀ノ内睦町地区 「住みよい街づくりに向けて」

高齢者が多いため、コロナ禍での開催は中止しました。地域で活動する様々な関係者にも多数ご参加いただき、グループワークを主に討議する予定でいました。住みよい街づくりに向けて何ができるのか、町内会の方々と幅広くワイドな活動が出来ればと思います。

(堀ノ内睦町連合町内会 四方田 信和 会長)

## 井土ケ谷地区 「各町内会・自治会の震災対策/地区の風水害対策について」

今年度は、皆さんの関心が高い風水害対策を議題に選定しました。井土ケ谷地区は、区域ごとに災害の関心事が異なるため、各町会でどのような取組を考えているか話し合いがたかたかです。引き続き、災害対策について皆さんと検討していきたいと思います。

(井土ケ谷地区連合町内会 河野 正敏 会長)

## 大岡地区 「これからの地域コミュニティについて考える」

住民の皆さんにとって、連合や自治会町内会は親戚や家族のような感覚であってほしいと思います。温かい大岡地区を存続させるため、住民同士のコミュニティを大切にしながら、身近な課題についても考えていきたいと思います。

(大岡地区連合町内会 加賀美 長明 会長)

## 別所地区 「防災・減災について」

今年度も、町内で活発に防災に取り組んでいる事例を発表してもらい、意見交換をする予定でした。災害はいつ起こるかわからないもので、起こらないことはないため、防災について引き続き地域全体で考えていきたいです。

(別所地区連合町内会 平戸 善久 会長)





# みなっちの アンポイント・アドバイス



## ～意見交換の進め方～

皆さんで意見交換をする際は、話し合うテーマや目的を考えることが大切です。  
そこで、意見交換のステップについて、代表的な例を紹介します！

### STEP1

## 議題や視点はどうする？

まずは意見交換を通じて何を進めたいかを明確にすることが大切だよ！

### 情報共有・課題解決

地域の現状や活動について情報共有したい

日ごろ課題に思っていることについてみんなで意見交換したい

### 取組拡大

今行っている取組を拡げたい、参加者を増やしたい

新しい取組を始めたいので、みんなの意見を聞きたい

### 連携促進

お隣の自治会町内会や他の団体と連携することで、活動を広げたい、担い手の負担を軽減したい

### STEP2

## どういう場にしたい？

全員が発言できる

全員で一度に情報共有できる

### STEP3

## 議論の方法は？

グループ討議

教室形式

※議論の方法は他にもあります。

### STEP4

## 議論の進め方を考えよう！

- 議題提案主旨を説明
- グループに分かれて、司会者・発表者・書記等を定める
- 各グループで話し合う
- 各グループの意見を発表
- 全体まとめ

- 議題提案主旨を説明
- 事例の紹介
- 全体で意見交換



# 各地区の地区懇談会の様子

## グループ討議

メリット

- ・発言しやすい雰囲気活発な意見交換ができる
- ・全員が発言できる
- ・他の自治会町内会の人と顔見知りになれる

### ●工夫1

グループで話し合う前に、議題に関する町内会の活動や区役所の取組を発表

- グループで話し合う論点がより明確になる

### ●工夫2

各グループに各自治会町内会が均等に分かれるよう、受付で振り分ける

- 様々な視点での意見交換ができる、顔見知りになれる

### ●工夫3

司会者や発表者を事前に決めておく

- スムーズに進行できる



## 教室形式

メリット

- ・全員が一度に情報を共有できる
- ・来場者数の変化に対応しやすい

### ●工夫1

人口等データの推移から読み解く現状を区役所から説明

- 議題の背景がより分かりやすくなる

### ●工夫2

各自治会町内会の取組を発表し、それぞれが抱える課題や工夫について共有

- 他の自治会町内会の様子が分かる、より具体的な議論ができる

### ●工夫3

座長から具体的な質問を投げかける

- 質問のポイントを絞ることで意見が出やすくなる





南区マスコットキャラクター

みなっち

**発行：令和3年9月**

**事務局：南区地域振興課地域力推進担当**

地域のカ応援部長

キラリン

